

ごあいさつ

人々は豊かな環境の中から様々な恩恵を受け、それによって産業や生活を営み、独自の文化を育んできました。

しかし、戦後の高度経済成長による、自然の能力を超えた大量生産・大量消費・大量破棄型の社会経済活動やライフスタイルの定着に伴い、水質の汚染や大気汚染、ごみの増大等の環境問題が生じています。

また、現在の環境問題は、地域的な問題にとどまらず、地球温暖化やオゾン層の破壊に見られるように、人類そのものの生存に影響を及ぼすものになっています。これらの環境問題の多くは、日常の生活や事業活動に起因するものであります。

21世紀において、豊かな環境は、単に身近な生活にゆとりや潤いをもたらす空間としてではなく、地域の文化を生み出し、市民の創造性を育む基盤として、より重要さを増してくるものと考えます。

この地球の資源は、決して私たちの世代だけのものでなく、先人たちや未来の世代から借りているものであると考えられます。これらを未来に確実に引き継ぐことが、私たちの使命ではないでしょうか。

「西東京市環境基本計画」の策定に当たっては、市は、市民アンケートを実施するとともに、市民や事業者、関係機関、学識経験者の代表からなる西東京市環境審議会に諮問し、答申をいただいたところです。審議会では、市民ワークショップ、環境シンポジウムを開催するなど、多くの方の参加に努めていただきました。

本計画は、日常の生活や事業活動の中で、持続可能な循環型社会を目指すための、行政、事業者、市民の環境問題への取り組みを提示し、環境の改善には三者の協働が大切であることを示しています。

今後、市は本計画をもとに計画的かつ横断的に施策の推進を図り、環境保全に努めてまいり所存です。市民、事業者の皆様の一層のご理解、ご協力をお願いいたします。

最後に、この計画の策定のために熱心な討議をいただいた西東京市環境審議会の委員の皆様をはじめ、貴重なご意見、ご提言をお寄せいただいた多くの皆様に厚く御礼を申し上げます。

平成16年3月

西東京市長 保谷高範